

CEATEC JAPAN 2014

HATS PLAZA 参加募集案内



つながる安心 かがやく未来

HATS PLAZA

Harmonization of **A**dvanced **T**elecommunication **S**ystems

2014/6/4
HATS推進会議

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年10月7日から11日の5日間開催されるCEATEC JAPAN 2014(シーテック ジャパン2014)は通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代において、最新の技術・製品・システム・ソフトが一堂に会す、アジア最大の情報発信・交流の場として、約14万人の来場者がある一大エキシビションです。本年は「NEXT-夢を生みだし、未来を描け」をテーマに、イノベーション力を結集して競い合い、新たな「NEXT」を提案し、ビジネスとして具現化する総合展を目指しています。

HATSデモンストレーション実行委員会では、IT活用の最前線で様変わりしてゆくNGNに向けたHATSの取組み、先進の基盤技術・相互接続性やシステム/ソフト/サービスについても積極的にプレゼンテーションしたいと考えております。

さらにビジネス機会の創出に向け、BtoB、BtoB/toCを前提とした企業ユーザ(来場者)へのアプローチを図るために、相互接続関連製品等をより多くの来場者に「接して」「触れて」いただくためのデモンストレーションや体験型の展示も積極的に展開し、ビジネスチャンスを創造して参ります。

是非、本企画趣旨にご賛同いただき、ご出展いただけますようお願いいたします。

敬具

CEATEC JAPAN 2014開催概要

- 名称** CEATEC JAPAN 2014 (シーテック ジャパン 2014)
Combined Exhibition of Advanced Technologies- Providing Image, Information and Communications
- テーマ** N E X T -夢を生みだし、未来を描け
- URL** <http://www.ceatec.com/>
- 会期** 2014年10月7日(火)～11日(土) 午前10時～午後5時
《無料公開日》 10月11日(土) 午前10時～午後5時
- 会場** 幕張メッセ(日本コンベンションセンター) 千葉市美浜区中瀬2-1
- 入場** 全来場者登録入場制
《公 開 日》当日登録：一般1,000円・学生500円(学生20名以上の団体および小学生以下は入場無料)
Web事前登録者・招待券持参による当日登録者：入場無料
《無料公開日》入場無料(18才以上は入場登録が必要です)
- 主催** CEATEC JAPAN 実施協議会
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会:CIAJ 一般社団法人電子情報技術産業協会:JEITA 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会:CSAJ
- 後援** 総務省、外務省、経済産業省(建制順)
独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、独立行政法人産業技術総合研究所、
独立行政法人情報通信研究機構(NICT)、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、独立行政法人中小企業基盤整備機構、
独立行政法人国際観光振興機構(日本政府観光局)、千葉県、千葉市、日本放送協会、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、
日本商工会議所、東京商工会議所、千葉商工会議所、アメリカ合衆国大使館商務部、駐日欧州連合代表部、英国大使館貿易・対英投資部、
カナダ大使館、フランス大使館企業振興部-ユビフランス(以上予定、順不同)
- 協賛** 一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人電気通信協会、一般財団法人インターネット協会、一般社団法人情報通信技術委員会、
一般財団法人日本情報経済社会推進協会、一般社団法人IT検証産業協会、一般社団法人コンピュータ教育振興協会、
一般社団法人電波産業会、一般社団法人衛星放送協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、一般社団法人日本CATV技術協会、全国家電流通協議会、
全国家電流通協議会、全国電機商業組合連合会、全国電子部品流通連合会、一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会、日本電子機器輸入協会、
一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本医療機器工業会、
一般社団法人日本電気計測器工業会、一般社団法人日本電気制御機器工業会、一般社団法人カメラ映像機器工業会、一般社団法人組込みシステム技術協会、
一般社団法人日本電子回路工業会、一般社団法人日本自動車工業会、特定非営利活動法人ITS Japan、一般社団法人日本自動車部品工業会、電気事業連合会、
一般財団法人新エネルギー財団、一般財団法人省エネルギーセンター、一般社団法人日本電気協会、一社団法人電池工業会、一般社団法人太陽光発電協会、
一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人ソーラーシステム振興協会、一般社団法人住宅生産団体連合会、一般社団法人日本機械工業連合会、
一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本冷凍空調工業会、一般財団法人デジタルコンテンツ協会、一般社団法人日本映像ソフト協会、
一般社団法人日本書籍出版協会、一般社団法人日本レコード協会(以上予定、順不同)
- 運営** CEATEC JAPAN運営事務局(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)

《出展テーマ》

つながる安心 かがやく未来

HATSは各メーカーの情報通信機器の相互接続試験を実際に行うことで、利用者がいつでもどこでも、安心して製品を利用し、自由にシステムを構築できるようにしています。そのため、今回のCEATECの出展において、情報通信分野に関わる業界関係者、ユーザへの情報の提供だけではなく、一般生活者への情報訴求を意識したコンセプトとしています。



情報通信端末の相互接続試験の成果発表を初め、HATSの意義と活動概要を分かりやすく紹介します。

親しみがあり、分かりやすい
ビジュアルの採用

映像とデモだけではなく
来場者参加型メインステージ

相互接続デモ形態による
機器展示コーナー

各分野の取組みや技術解説、
参加メンバー企業の個別アプローチを可能にする各コーナー

HATS PLAZAへの参加メリット

- 1** アジア最大の情報発信・交流の場として **約14万人の来場がある展示会**
- 2** 主催団体として、好立地かつ大規模ブースによる **集客率の高い出展ブース**
- 3** グループ出展のため、個別出展に比べ **出展費などの負担が少ない**
- 4** 主催団体として、メディア注目率も高く **PR効果大**



CEATEC事務局より以下の出展サポートサービスのご提供を予定しています

- *CEATEC公式Web Site 出展者ページ
来場者のみならず、業界関係者、プレス関係者等にも多く閲覧されているサイトです。このサイトは出展者情報自動掲載システムを導入しています。
- *招待券・案内状を無料にて200セット配布
- *ニュースセンター
独自の取材・編集チーム「ニュースセンター」を組織しています。
出展者各位が潜在顧客、来場予定者やプレス等に向けて知らせたい情報を、専門ライターが取材し、Webマガジンや過去の来場者へメールニュースとして広く情報発信します。
- *プレスリリース
開催期間中にプレスセンターを運営し、マスコミに対して様々な情報を発信します。



来場者数/VIP来場結果（2013年実績）

■CEATEC JAPAN 2013 総来場者数 141,348名

(名)

	10月1日(火)	10月2日(水)	10月3日(木)	10月4日(金)	10月5日(土)	合計
来場者数	13,603	21,292	27,158	34,440	18,844	115,337
プレス	1,035	191	191	223	110	1,750
出展者数	5,573	5,114	4,725	4,670	4,179	24,261
合計	20,211	26,597	32,074	39,333	23,133	141,348

■ご来場のVIP

《10月1日(火)》

- * 吉良 裕臣 氏 総務省 総合通信基盤局長
- * 富永 昌彦 氏 総務省 総合通信基盤局 電波部長
- * 菊池 昌克 氏 総務省 総合通信基盤局 総務課長

《10月2日(水)》

- * 鈴木 茂樹 氏 総務省 官房総括審議官
- * 今林 顕一 氏 総務省 情報流通局 郵政行政部長
- * 齊藤 忠夫 氏 東京大学名誉教授

《10月3日(木)》

- * 阪本 泰男 氏 総務省 情報通信国際戦略局長

■ご来場の様子



総務省 吉良 裕臣 氏
 " 富永 昌彦 氏
 " 菊池 昌克 氏



総務省 鈴木 茂樹 氏
 " 今林 顕一 氏



東京大学 齊藤 忠夫 氏



総務省 阪本 泰男 氏

メンバー企業の最新の製品を用いたビジネススタイルの変化を来場者に分かりやすく体験・体感して頂き、課題解決へ向けての新たなワークスタイルを提案することで、参加メンバー企業のプレゼンスを高めます。

接続試験紹介コーナー

相互接続性を体感できる実機展示やパネルによる活動紹介

各社製品機器を展示して相互接続デモ形態による製品紹介ができ、また個別対応により技術的訴求力が高い展示が可能です。

10G-EPON

AV通信機器

HDTV会議

IP-PBX

FAX

ホームネットワーク

IPカメラ

その他、様々な展示環境・プレゼンテーション環境を用意しています。

メインステージ

HATSの相互接続の意義・重要性、各技術分野について、分かりやすく解説し、多くの来場者への理解促進に努めます。また、参加性も持たせ、飽きのこない展開を図ります。

[プレゼンテーション例]

- * HATSの役割と意義
- * NGN次世代ネットワーク構想
- * 各技術分野の概要紹介 など

TTCコーナー

最新標準化活動の紹介

- * 「TTCとは？」
- * 「TTCの役割」
- * 標準のアップストリーム活動と活動体制
- * 「業界イノベーション本部の活動」の紹介
- * TTC＝一般社団法人情報通信技術委員会

その他の出展

NGNなどの新たなオフィスコミュニケーション実機（解説パネル）展示

相互接続に付随した各社独自の機能や関連製品のアプローチが可能です。

[昨年までの展開例]

- * NGN対応製品の展示
- * 各種業務・業種向けシステム連携などのソリューション提案
- * モバイル端末の展示
- * マルチメディア/リッチコンテンツ対応製品
- * IPテレフォニー関連製品
- * セキュア関連製品 ほか

インフォメーション

ブースマップ、プレゼンテーションスケジュール等を掲出し、来場者に告知。日英での対応が可能なコンパニオンを常時配置します。

概要：相互接続をアピールする接続試験紹介コーナーの詳細

FAX

画像通信の方法はインターネットの普及とブロードバンドの進化により多様化していますが、FAX（ファクシミリ）は簡単に安心してつながる通信機器として、まだまだ活用されています。

本年も昨年同様、FAXの基本機能に加えて、省エネ、省資源、セキュリティなどをキーワードとした各社の特長ある製品をアピールできるように、機器展示・デモおよびカタログ出展の場を提供いたします。

AV通信機器

マルチメディア通信機器の主要なアプリケーションの一つにオーディオ・ビジュアルのリアルタイム通信サービスがあります。

AV通信機器WGではVoIP (Voice over IP) サービス、TV会議/TV電話システムのサービス中心にこれらに関連したオーディオ・ビジュアル通信機器についてより活発な活動を進めると共に、4年前からNGNに対応した接続試験を実施してきました。

今までに接続試験の実施要領を制定し、それに基づいたサービス試験勧告をITU-Tにて成立化を図って来ました。こうした成果を踏まえ、各社の最新のオーディオ・ビジュアル通信ソリューションのデモ展示により来場者に広くアピールできる場を提供します。

HDTV会議

近年、テレビ放送のデジタル化に伴う映像の高精細（HD）化と同様に、TV電話・TV会議の分野においてもHDTVの利用が一般的になっています。HDTV会議端末の相互接続性を確保するため、2011年6月に発足したHDTV会議SWGでは、2012年度に第1回及び第2回NGN-HDTV会議端末相互接続試験を実施し、現状の課題の把握と今後の標準化の方向性について検討してきました。

今年度は、これまでに得られた知見をもとに、HDTV会議端末の相互接続試験を継続して実施し、相互接続性を高めるための活動を行っています。

HATS PLAZAでは、HDTV会議SWGの成果として各社端末間の相互接続状況を動態展示するとともに、各社の最新機器・システムを展示するスペースを設けることにより、出展各社が来場者に広くアピールできる場を提供します。

IP-PBX

企業にとって肥大化する通信コストの削減が大きな命題となっており、その解決策として音声情報をパケット化しIPネットワークに流すVoIP技術の活用が広がっています。

本年度は、VoIP通信の制御プロトコルとしてSIPを採用している次世代ネットワーク（NGN）を介したUNIにおける相互接続試験を予定しています。

HATS PLAZAでは、検証試験の結果を踏まえ、音声通信・発信番号表示などの基本機能に加え、付加サービスも可能であることを動態展示によってアピールする場を提供します。

10G-EPON

FTTH（Fiber to the home）によるブロードバンドサービスの普及に伴いEPON（Ethernet Passive Optical Network）を用いた光アクセス装置の利用が拡大しています。そこで、光アクセス装置の相互接続性を確保するため、2012年8月に光アクセスアドホックWGを設置し、相互接続試験における現状の課題の把握と、今後の標準化に役立てるため、昨年度までに、3回の10G-EPON装置相互接続試験を実施してまいりました。

今年度から光アクセス相互接続試験実施連絡会として、引き続き10G-EPON装置の相互接続試験を実施し、さらなる相互接続性の向上を目指すと共に、光アクセス装置による魅力あるブロードバンドソリューションを提示していきます。

HATS PLAZAでは、その成果として、各社装置間の相互接続状況を動態展示するとともに、各社の最新装置を展示し、出展各社が来場者に広くアピールできる場を提供します。

ホームネットワーク

情報通信技術の急速な発展に伴い、ホームネットワークの利用を前提とした様々な一般家庭向け端末が、販売されています。利用者がこれらの端末を安心して購入し、接続、利用できるようにするためには、ネットワークや端末の相互接続性の確保が重要となります。

このためHATS推進会議ではホームネットワークに係る端末やネットワークの相互接続性の検証を「ホームネットワーク接続WG」で実施しています。具体的には、当面の課題として、NAT（Network Address Translation）越えの一方式である、UPnP規格のIGD（Internet Gateway Device）仕様の実装を改善するためにNATトラバースルSWGで、試験実施要領を作成し、コンフォーマンス・ツールを用い相互接続試験を実施しています。また、昨年度は、TTC JJ-300.11に基づき、レイヤー3/レイヤー4の相互接続性としてG3-PLC関係の相互接続も実施しました。HATS PLAZAでは、これら試験内容に関するデモや各社の最新機器を展示する場を提供します。

IPカメラ

主に監視目的で使用されるIPカメラは、各社独自のコントロールプロトコルでシステム化が進められマーケットに導入されてきておりました。

システム構築の利便性や機材採用の自由度の向上などを目指して、2008年にONVIFという団体がAXIS、Bosch、ソニーの3社によって設立され、このプロトコルの統一が進められてきております。

ONVIFで作成された仕様をもとに開発された製品の相互接続性の確認をおこない、あわせて仕様の問題点の洗い出しや追加されるべき機能の提案などを積極的に日本発として活動を行うことを目的に、2009年度からIPカメラ接続WGが活動しております。

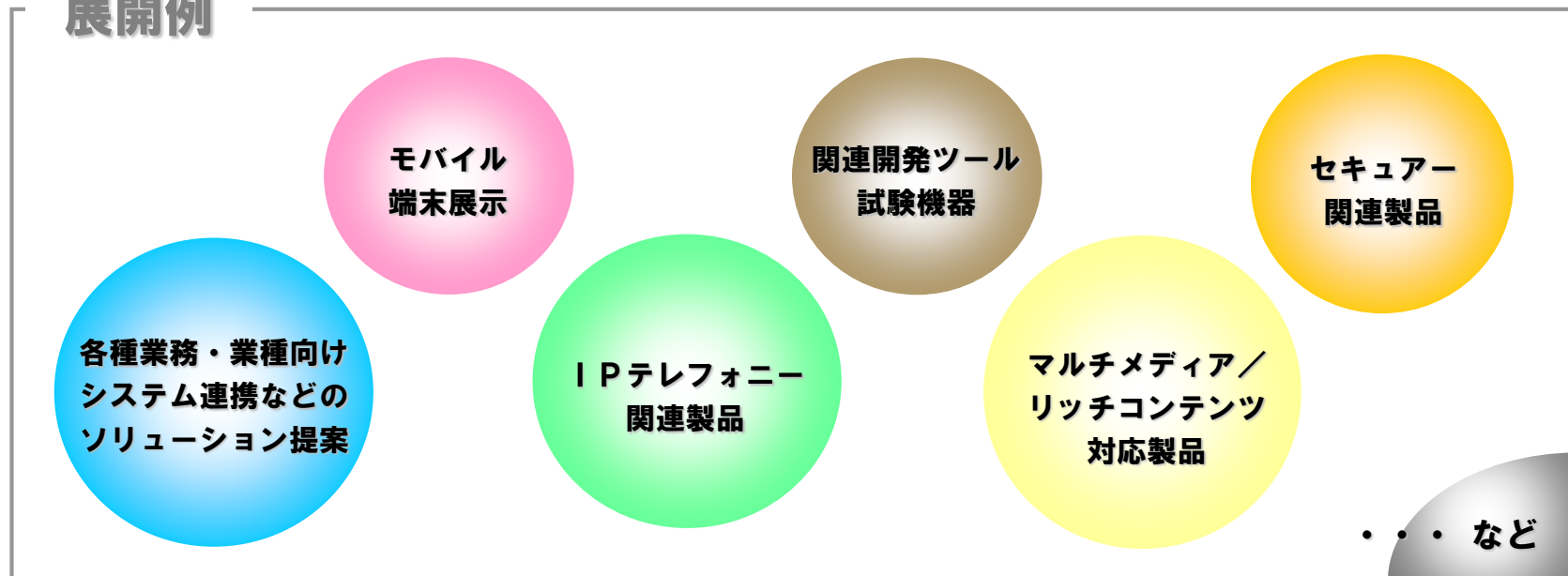
展示では、最新のIPカメラ接続WGの活動の紹介と接続試験の成果を、各社の最新機器のデモ展示することにより、出展各社のシステム提案する場を提供します。

各社が独自の機能や関連製品の展示を自由にできるコーナーを開設します。

POINT

- 1** 接続試験に付随する製品や、その固有の機能や各社独自の機能/特徴をアピールできます。
- 2** 接続試験参加製品に関連する周辺製品を併せて展示アピールできます。
- 3** 接続試験に参加できなかったメンバー企業も製品の出展が可能です。
- 4** グループウェア連携などのコラボレーション展示やソリューション提案も可能です。

展開例



ブースレイアウトイメージ



※上記平面図は、各コーナーの配置イメージです。
 出展者数及び出展内容により、変更させていただきます。

ブースデザインイメージ



※上記デザインは、各コーナーの展開イメージです。
出展者数及び出展内容により、変更させていただきます。

■HATS推進会議

	出展料（税別）	備考
■展示コーナー		
FAX	60万円から 70万円	・展示ブース（以下の物が含まれています。） 展示台、照明器具、コンセント、カタログスタンド1台、 説明パネル〔A1縦サイズ〕1枚＋製品カタログ 2種類、ネットワーク費用 ・CEATEC JAPANホームページ出展者紹介ページ・案内状 ※基本的には、開催までのHATS推進会議実行委員会に参加して頂きます。
AV通信機器		
HDTV会議		
IP-PBX		
10G-EPON		
ホームネットワーク		
IPカメラ		
■パネルコーナー	20万円	説明パネル〔A1縦サイズ〕1枚＋製品カタログ 2種類 ・CEATEC JAPANホームページ出展者紹介ページ・案内状

■その他の出展

出展料（税別）・・・単独出展は60万円 上記展示コーナーに参加された企業は金額としてプラス30万円位の費用を予定しております。 ・基本装飾（展示台、照明器具・コンセント、説明パネル〔A1縦サイズ〕1枚＋製品カタログ1種類、ネットワーク費用） ・CEATEC JAPANホームページ出展者紹介ページ・案内状
--

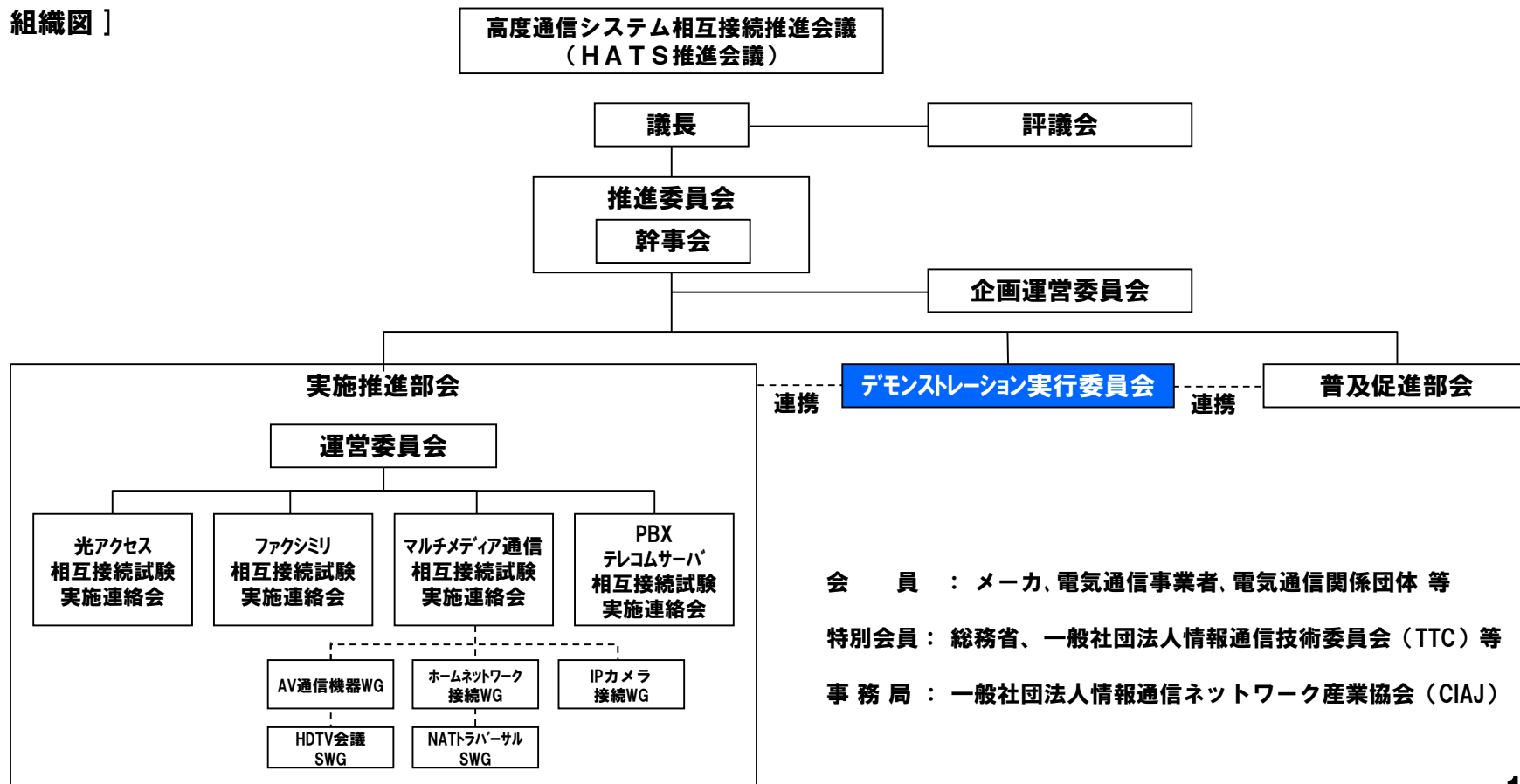
★注意：CEATEC JAPAN 2014の実施状況により、HATS PLAZAの出展内容を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

HATS推進会議体制図

HATSとは

高度通信システム相互接続推進会議（Promotion Conference of Harmonization of Advanced Telecommunication Systems）ネットワークに接続する高度な通信機器やシステムの相互接続性を確保するため、1988年（昭和63年）に設立され、電気通信事業者、通信機器メーカーなどが協力して活動を進めている組織。情報通信機器の相互接続性の確認のために、直接それぞれの機器を接続した試験を行い、マルチベンダ化が進む中で、さまざまな高度通信機器を安心して導入していただける環境作りに取り組んでいます。

〔組織図〕



会 員 : メーカー、電気通信事業者、電気通信関係団体 等

特別会員 : 総務省、一般社団法人情報通信技術委員会 (TTC) 等

事務局 : 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)

■ 昨年参考資料

CEATEC JAPAN 2013来場データ

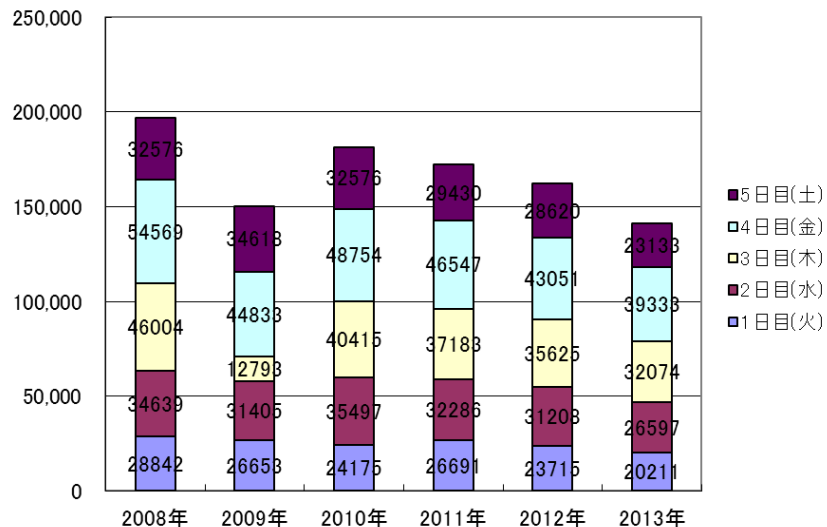
2013 HATS PLAZA出展コマ位置

2013 HATS PLAZA展示概要

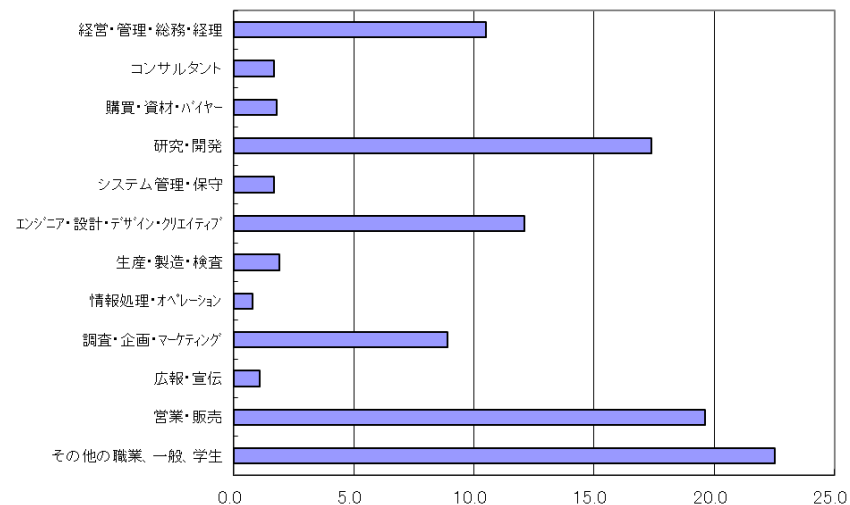
2013 HATS PLAZA掲載実績

CEATEC JAPAN 2013来場データ

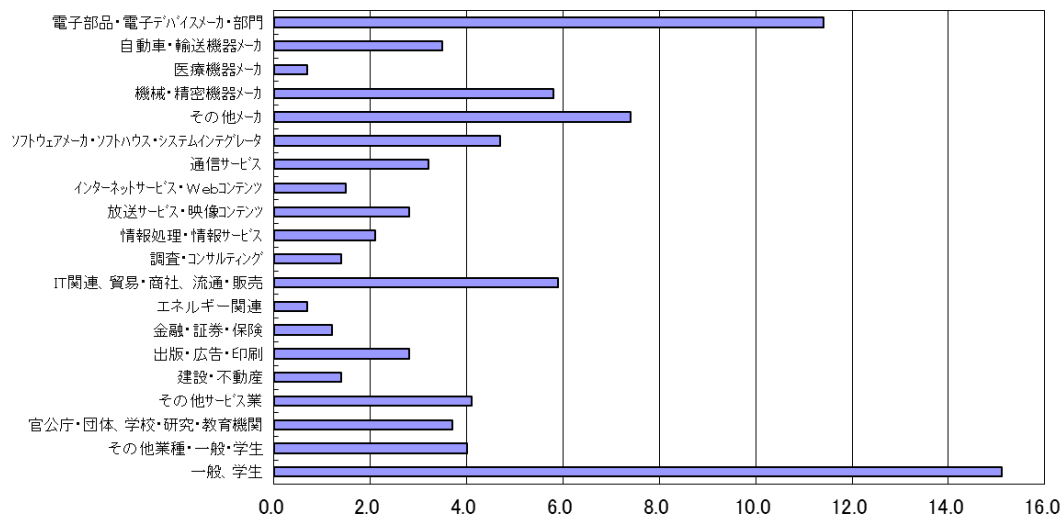
来場者の推移



来場者の職種



来場者の業種



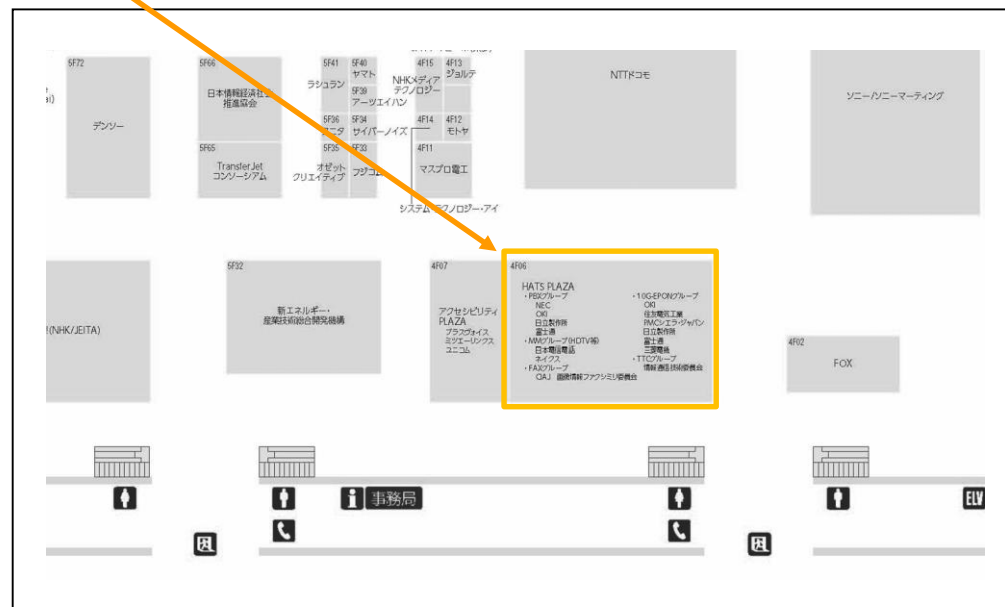
2013 HATS PLAZA出展コマ位置



- *中央エントランス 4ホール入口の好立地
- *大規模なブース環境 出展面積 約333㎡
- *来場者の動線に有利な開放面
- *メイン通路に面したロケーション

HATS PLAZA出展位置

【小間番号:4F06】



2013 HATS PLAZA展示概要①

インフォメーション		
1	HATS推進会議/情報通信アクセス協議会(出展名称表示) ※A0サイズ	
2	メインステージスケジュール	
3	HATS PLAZA会場案内図 ※841×841mm	
4	HATS PLAZA記念品配布等の情報 ※450×450mm	
FAXコーナー		
1	画像情報ファクシミリ委員会	
2	FAXまだまだ便利に使えます！	
IP-PBXコーナー		
1	NGN網を利用したSIPによるIP-PBX間相互接続への取り組み	
2	IP-PBX相互接続デモ構成 ※A4サイズ	
3	IP-PBX相互接続試験の様子(写真) ※A2サイズ	
4	NEC	UNIVERGE SV8500
5	OKI	SIP-PBX DISCOVERY neo
6	(株)日立製作所	IP-PBX NETTOWER CX-01
7	富士通(株)	IPテレフォニー IP Pathfinder
TTCコーナー		
1	一般社団法人情報通信技術委員会TTC ※B1サイズ	
2	TTCの役割 ※B1サイズ	
3	国際標準化活動 ※B1サイズ	
4	スマートライフの実現に向けて ※B1サイズ	
HDTVコーナー		
1	HDTV会議端末の相互接続性確保に向けた取り組み	
2	HDTV会議システム相互接続試験の様子(写真) ※A2サイズ	
3	日本電信電話(株)	NGN網を介したHDTV会議端末の相互接続
4	(株)ネイクス	相互接続試験をサポートするNGN疑似環境

10G-EPONコーナー		
1	光アクセス装置における相互接続試験の取り組み ～10G-EPON装置相互接続試験～	
2	10G-EPON相互接続試験(写真) ※A2サイズ	
3	OKI	10ギガビットイーサネットPONシステム(10G-EPON)
4	住友電気工業(株)	10G-EPONアクセス機器 FSU7010/FTE7002
5	PMCシエラ・ジャパン(株)	PMC-Sierra
6	(株)日立製作所	10G-EPONシステム
7	富士通(株)	10ギガビットイーサ型PONシステム 10G-EPON OLT/ONU
8	三菱電機(株)	三菱 10G-EPONシステム
NGNコーナー		
1	NGN Testing & Showcasing ※A2サイズ	
ホームネットワークコーナー		
1	ホームネットワークの相互接続について	
2	G3-PLCアドホックSWGの活動	
IPカメラコーナー		
1	国際標準化組織との連携	
HATS(What's HATS つながる安心 すべての人に)コーナー		
1	HATS推進会議 ※A0サイズ	
2	CEATEC JAPAN 2013 HATS PLAZA展示体制	
3	相互接続試験の実施状況	
4	HATS設立の背景	
5	HTAS推進会議体制(2013)	

■メインステージ

*TTCの概要やHATSの主な活動について、役者の2名による掛け合いで、来場者に分かりやすいステージを1日7回、計35回を実施。

①10:30～ ②11:30～ ③13:00～ ④13:50～
⑤14:40～ ⑥15:30～ ⑦16:20～ 1回約20分

*観覧者には事前にコントローラー(回答リモコン)を渡し、観覧者参加型で展開しました。

*なお、観覧者には、プログラム最後のクイズの正解数(早押し)の上位3名に賞品を、観覧者全員には参加賞をプレゼントするなど、ステージ集客を図る展開としました。

■FAXコーナー

停電時にも使用できるFAX、文字を消して用紙を再利用できるFAX、FAX通信音の実機デモや委員会紹介パネルなどを展示しました。
また、記念品がもらえるアンケートも実施しました。

■IP-PBXコーナー

IPイントラネット網を利用したSIPによるIP-PBX間相互接続への取り組みや相互接続試験の様子、出展4社の取り組みを紹介したパネルを展示しました。
また、実機体験者には記念品も配布しました。

■TTCコーナー

TTCの概要や活動を紹介したパネルを展示しました。

■HDTV会議コーナー

HDTV実機デモ、出展2社の取り組み紹介パネルの展示などを行いました。
また、実機体験者には記念品も配布しました。

■10G-EPONコーナー

10G-EPONの端末、モニターを設置し、高速で大容量が送信できる様子を実機とパネルで紹介しました。
また、記念品がもらえるアンケートも実施しました。

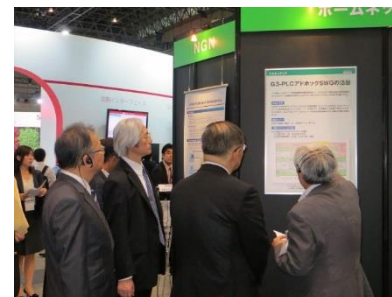
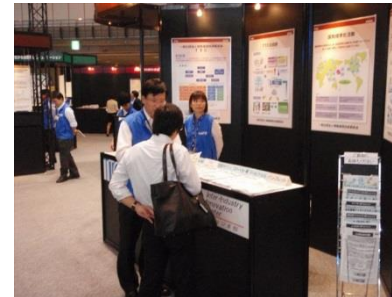
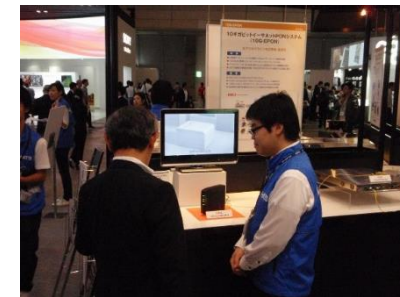
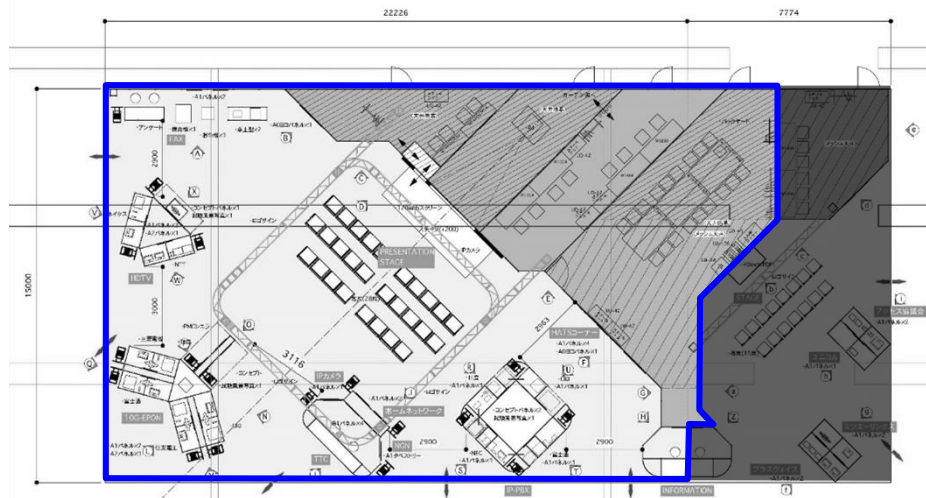
■マルチメディアコーナー

パネル展示、チラシ配布などを実施しました。

■HATSコーナー

パネルを中心にHATSの概要や主な活動、各コーナーの共催・参加各社を紹介しました。

2013 HATS PLAZA展示概要③



■電波新聞（掲載日：2013年10月1日）

9月30日(月)

電波タイムズ

The Dempa Times

CEATEC特別展示

「HATS PLAZA」
「アクセシビリティPLAZA」

[illegible]

CEATEC特別展示

「HATS PLAZA」

「アクセシビリティPLAZA」

10月1日(火)から10月5日(土)の5日間、千葉市の幕張メッセコペンシヤセンターで開催される「CEATEC JAPAN 2013」特別展示では、ラフ・ワサニエ・スタジオ「展示ホール」の「HATS PLAZA」と「アクセシビリティPLAZA」での多彩な展示・デモンストラーションが皆の目に入る。HATS PLAZAでは、「つながる安心、すべての人」をテーマに、HATS推進協議の7組を総括、各種情報通信機器の互換接続性確保への取り組みのなか、一般社会人情報通信技術委員会(H-TTC)の標準化活動についても紹介する。また、アクセシビリティセッションでは、各種アクセシビリティ機器・サービス等の展示、プレゼンテーション、体験セミナー等を実施する。一方、国際交流場においては、HATSインフォメーション2013で「最新のHATS」におけるトピックスの紹介に際して説明するほか、アクセシビリティ2013でも、情報通信アクセシビリティへの関心を深めよう。(沼田洋一)

120
インチ大型ディスプレイ使用プレゼンテーション
各種の機器展示・デモや体験セミナー等を実施

各種の機器展示・デモや体験セミナー等を実施

レス・通信デモスト
ーション（F&A通信
も実施し、
I P P B X C は、N
E O K I、日立製作
所、富士通が出品し、O
G E P N は、K
I、住友電気工業、P M
C シェラ・ジャパン、日

クが出展する。また、ネ
イアは、N T T、ネー
F A で、C A I 直
像情異アタックジ）委員
会を出展する。

H A T S 推進
論のコンセプトハネル
コナでは、H A T S
の体制・活動概要、各相

外標準化団体との相互接
続試験の連携の活動につ
いて映像も交え紹介す
る。一般社団法人情報通
信技術委員会（TTC）
コーナーでは、情報通信
におけるTTCの標準化
活動の取り組み状況を紹
介する。



メインステージのプレゼンテーション（昨年の展示会場）

テーマは「Smart Innovation」

シーテックジャパン2013の概要

明日の暮らしと社会の体験提案

テイフ&ソーサ
ステーション

ライフ＆ササエビシ
ライフは、様々な生活シ
ンをシームレスにつなぎ
明日の暮らしと社会の体統
を提案する。4Kテレビを
はじめとする世代映像技
術や、スマートフォンに代
わる最新モバイルコミュニ
ケーションや無線通信、家
用エネルギーを電気でつな
ぎ制御する日付システムH
ビークル・ツール・ホー
ム、家庭用蓄電池システム
ス、スマート家電、スマー
トシティを支えるエネルギ
産業協会(CIAJ)が企
業、アカセキユニティに
対し、様々なサービスなど
可及的なサポートシステ
ムで、人々の生活をより豊
かに、より快適にする技
術、製品、サービスを提
出展示す。

ライフ＆ササエビシ
の特別展示は、H
AATS、PAAZ A、ア
クセキビシ、PAAZ A
C、テレビの進化を体感
しながら定まれている。
HATS、PAAZ A
は、情報通信ネットワ
ーク

相手を認める重要性を素しく
分りやすく示しているステ
ジプレゼンテーションを実
施。アクセキビシティP
AAもCIAJが企画
し、情報通信企業と協賛
会により、障がい者・高齢
者などに便利に使用できる
各種通信機器、サービスな
どの展示、デモンストラ
ションを展開する。

「テレビの進化を体験
」は、日本電産協会(N
TAA)主催、情報技術産業
協会(CIAJ)が実施される。

IoT Suiteで
は、省エネ・データセキュ
リティとパフォーマンスの
両立を実現した、業界初の
活用型IT管理、業務シス
テムや統合情報リソース
クラウドなどを紹介する。
クラウドコミュニティ
デザインラウンド、多数
の商社・メーカー・金融の製
品・技術を紹介する。
「企業公開セッション」
では、企業公開セッション
「スクリーン」が実施される。

協会（JETA）が企画し、次世代の高臨場感放送「スーパーハイビジョン」と、実用化を迎えた放送通信連携サービス「ハイフリッドキャスト」を中心に、テレビの進化を体感してもらう。

は、省エネデータセンターで構築やスマートデバイスの活用と運用管理、業務システムや統計情報利活用システムなど、様々な分野のクラウドを分かりやすく紹介する「クラウドコンピュティングクラウド」や、多数の商工会議所会員企業の製品・技術やサービスを紹介する「商工会議所ビジネススクエア」が実施される。

出展などのお問い合わせ

一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

〒105-0013

東京都港区浜松町2丁目2番12号(JEI浜松町ビル3階)

電話:03-5403-9354 FAX:03-5403-9360

《担当》マルチメディアソリューション部 大坪 正男、小形 裕子

E-mail 大坪:m-ootsubo@ciaj.or.jp

小形:ogata@ciaj.or.jp